



児童数が増加している富の原小学校

いかに雇用できるかが、市の活力につながるっていくものと考えられる。企業誘致も大事であるが、地場産業や中小企業の支援についても重要であると考えている。市では、新たな技術開発や販売拡大のための中小企業振興事業補助金や、中小企業振興資金の融資制度を設けて、支援を行っている。今後の地場産業の振興のために、20年度は、企業訪問を行い、コミュニケーションを深め、市内の中小企業の技術的特徴や事業者が抱える問題点などの実態把握を行い、ニーズ調査を実施することとしている。

#### (その他の質問事項)

- ・バス路線
- ・計画されている給食調理場の安全性と運営について
- ・公用車の見直しについて

資格証明書の発行が異常に多い、温かい行政で抑制するべきだ  
高齢者介護は、自立重視で  
これまでの生活が維持できません  
利用者の意見を尊重せよ

#### 久野議員

- ①国民健康保険税を引き下げてほしい市民にどう伝えるか。
- ②大村市では473世帯が資格証明書を発行され、全世帯比で高原市の29倍と異常に多い。こうした市民は診療費を全額払う病院に行くのをためらい、病を我慢し、かえって病を重くします。資格証明書の発行を止めてほしい。
- ③市長のリーダーシップで、資格証明書の世帯の多数を短期保険証に移し、「北風でなく太陽」の精神で、精力的に接触し、親身になって、納税できない問題解決にあたってはどうか。
- ④介護について

- ①介護制度の改悪で、要介護から要支援になった人たちの苦しい実態を調査し、要求に応える介護を実施してほしい。
  - ②介護認定に不満をもつ人の再審査申請及びケアプラン作成では、利用者の意見を尊重したとどんな取り扱いをしていますか。
- 市長 (1)①保険料が高くなると滞納率も上がることは理解している。

極力上げない方向で考えている。下げることが理想的であるが、今は現状を維持していかうと考えている。

#### 福祉保健部長

- ②まずは相談に来ていただくことが重要であり、納付相談、納付計画を作成していただければ資格証明書はほとんど発行していない。今後は収納対策をさらに工夫し、滞納者との相談機会を増やし、収納率向上を図りたい。
- 市長 本市の資格証明書交付率が高いことは理解するが、極力減らすよう努力するしかない。該当の方々もぜひ市へ来ていただき事情を話していただきたい。

#### 福祉保健部理事

- ①地域包括支援センターでは、制度の中で要望に答えている。サービスの変更や認定区分の変更についてもその中で対応しており、要支援者だけのアンケートは考えていない。なお、20年度の第4期介護保険事業計画策定の際に利用者の声を聞くことにしている。
- ②区分認定の再申請の手続きができるので、それをしていただき、その中で判断することになる。また、ケアマネージャー等はその人にあったケアプランをたてており、話し合いの中で最適なプランを立てることになる。

#### (その他の質問事項)

- ・ごみ焼却場の新設計画と九電発電所跡地への利用反対。

#### 農業の振興と

#### 後継者及び新規就農者の

#### 支援について

#### 辻議員

- ①農林水産行政について
  - ①集落営農組織の現状とその活動状況について
- 新農政がスタートしてまもなく1年になろうとしているが、集落営農の組織化はどれ位か。また、組織化された面積と活動の状況についてお伺いします。
- ②農業後継者及び新規就農者の支援について
- 後継者及び新規就農者については、関係機関とよく連携して積極的に支援をお願いしたいと思うが、現在どのような取り組みが行われているのか？

- ②水資源対策について
- 新たに水資源対策室が企画部の中にできるようになっていますが、その体制と事業内容はどのようなになっているのか？また、

- 菅瀬ダムについては、現在制限給水を行っているが、どれ位の貯水率になったとき、緩和及び解除の予定か。また、このままの状態であった場合、農業用水にも制限を行うのか？農業用水の需要期間はいつからいつまでになっているのか？

#### 農林水産部長

- ①県央地域で21組織が結成されている。大村市